



6月12日は「児童労働反対世界デー」

児童労働のない世界へ

—2006年ILO児童労働グローバル・レポート報告会—

毎年6月12日は「児童労働反対世界デー」です。国際労働機関（ILO）駐日事務所は、ユースからシニアまで広く一般の方々を対象とする児童労働グローバル・レポート報告会を下記のように開催します。また、世界の国々で働く子どもたちの現状を伝える写真パネル展も開催中（6月16日まで）です。

ILOは今年5月に児童労働に関する最新のグローバル・レポートを発表しました。その報告によれば世界では、いまだに2億1800万人（ILO推計）もの子どもたちが十分な教育を受けられず、健康を損ない、基本的な自由を奪われて働いています。世界の児童労働者の数は、過去4年間で11%（2800万人）減少しましたが、これはILOをはじめ、労働者・使用者、政府の政治的な動員と、議会やNGO、地方自治体、消費者、そして社会全体の不断努力と活動の成果です。今回の報告書は、現在の減少傾向と様々なパートナーによる努力が維持されれば、児童労働の終わりは、われわれの手に届くところにあるとの見方をしています。ぜひこの機会に、世界の児童労働の実態について学び、日本にいる私たちがその撤廃に向けて何が出来るか考えてみませんか。

●児童労働グローバル・レポート報告会●

日時： 6月12日（月）午後3時半～5時

場所： UNハウス2F レセプションホール

（東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学本部ビル）

対象： 一般（小学校高学年以上～）先着100名まで

参加費： 無料

内容： ILO駐日代表によるグローバル・レポート概要説明、
児童労働に関するビデオ上映、質疑応答

申込み： 国際労働機関（ILO）駐日事務所にファックスかメールで

FAX：03-5467-2700 E-mail：wdcl@ilotokyo.jp

氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、E-mail）を明記の上、お申込み下さい。



©ILO

●写真展●

日時：5月15日（月）～ 6月16日（金）午前10時～午後5時半（月～金曜開館）

* 6月11日（日）映画「ぼくたちも学びたい～貧困と闘う子ども労働者たち
（Stolen Childhoods）」上映会中は開館

場所：UNハウス1・2F UNギャラリー 入場：無料

内容：世界各国のさまざまな産業で働く子どもたちの現状と撤廃の取り組み



©ILO